

雲の上のまち



た報

けすばら



ことしろ めしのかみ

イルミネーション下の言代主神(えびす様)

第11回「日本道路の森」間伐体験交流会 開催<P2>

コロナ支援・「栲原セット」に感謝の声 <P3>

林 裕輝です！ 演歌歌手の夢に向かって<P4>

草履づくり講習会開催<P16>

etc...

2020
〈令和2年〉
No.750

12月号

- 世帯数/1,780 (10月末)
1,779 (11月末)
- 人口/3,418 (10月末)
3,414 (11月末)
- 出生… 1 ○死亡… 7
- 転入等… 5 ○転出等… 3

第11回「日本道路の森」間伐体験交流会開催

11月13日(金)～14日(土)、第11回「日本道路の森」間伐体験交流会を開催いたしました。本活動は、高知県の「環境先進企業との協働の森づくり事業」を通じて、

本町とパートナーズ協定を締結している日本道路株式会社の皆様との交流を深めることを目的として開催しております。今年度は新型コロナウイルスの感

染拡大防止の観点から、例年より活動内容を縮小しましたが、日本道路の社員21名にご参加いただきました。

まず初日は、お揃いのロゴマーク入りマスクをつけて記念撮影し、地元食材たっぷりのセラピー弁当をいただきました。秋の梶原を体感いただきました。食事の後は、松原まろうど会の下元廣幸さんのアドバイスを受けながら、久保谷セラピーロードの整備に取り組みいただきました。荒れた歩道に土を運び、路面を整地する作業でしたが、皆さん手慣れた様子で、抜群のチームワークを発揮しながら、丁寧に整備いただきました。そして最後には、紅葉の深まるセラピーロードを散策。心身共にリフレッシュしていただきました。当日は曇り空でしたが、皆さんが一日の作業を終えて、さわやかな秋空のような笑顔で満足されていた様子がとても印象的でした。

本交流会も11回目を無事終えることができました。これからも梶原の森づくり、そして地域の方との交流を通じて、森と共に生きる梶原の魅力について理解を深め、応援していただけるように、町としても取り組んでいきたいと思っております。

最後に、本活動にご尽力いただきました日本道路の皆様、そして地域の皆様へ感謝を申し上げます。

森林の文化創造推進課



日本道路株式会社と地域の皆様



林内を散策



協力してセラピーロードの整備に励む



翌日は、仲間集落の協定林において、改修した協定林看板の除幕式を、日本道路四国支店長の堀吉伸様にご出席いただき、執り行いました。新しい看板を披露した後は、ヒメシヤラを記念植樹していただき、吉田町長からこれまでの森づくりへのご協力に対するお礼と引き続きの支援をお願いして、2日間の活動を閉会いたしました。



ヒメシヤラを植樹



新しい協定林看板の前で記念撮影

🎀
**コロナ支援・「梶原セット」に
 感謝の声**


梶原町では、新型コロナウイルスの影響により生活に不便を強いられる町外在住の本町出身者や日頃より大変お世話になっている皆様を少しでも応援したいという思いを込めて、集落活動センターゆすはら連絡協議会を主体に地域産品「梶原セット」の発送を行いました。

この取り組みに対しまして、在阪梶原ふるさと会から感謝の声をいただきましたのでご紹介させていただきます。

まちづくり推進課

🎀
お礼の言葉

梶原町の皆さんこんにちは。平素は在阪梶原ふるさと会の活動にご理解とご協力いただき有難うございます。

今年は、1月に新型コロナウイルスが日本に上陸し、コロナで明け、コロナで暮れた1年でした。

コロナの影響で、5月の連休やお盆には子や孫を連れてふるさと梶原へと予定している方もありま

したが、感染が拡大する中でご迷惑やご心配をかけてはと自粛する方もあり、ふる里を遠く感じていた時、7月には梶原町のご厚意で、集落活動センターの産品をご支援いただき有り難うございました。皆さんの日ごろの活動に感謝しながら美味しくいただきました。

また、今夏は異常な猛暑が続き、例年なら涼を求めて大型店舗に出かけゆっくり買い物をして帰るのですが、今年は買うものを決めてゆき、短時間で終わらせ家に帰るなど、外出自粛の生活をしている時、9月と11月にも各地区から想像以上の数々の品物が届き、梶原を丸ごといただきました。送って頂く度に会員の皆さんから次のような声を聴きました。

🎀
会員の言葉

- 私たちにまでこんなことをして貰っていいのだろうか？
- こんなにいろいろな物が梶原で出来ているのは知らなかった。前より美味しくなった。嬉しい。

- 近所の人や知人におすそ分けをし、自慢のできる梶原を写真とともに紹介した。
- 今度注文するときには私と子も一緒にお願したい。
- キムチが美味しかった。ゆすはら漬けも美味しい。
- シフォンケーキ、クッキー、アヒージョ等、梶原も都会になつたと感じた。
- 夏の香り、柚や新鮮な野菜の品々嬉しかった。
- ジビエの里からの商品は、レシピア通りにすると美味しくイメー

- 沢山のジビエ肉を食べて免疫力を高め、コロナに負けないようにこの冬を乗り越えます。
- 近々、梶原の美味しいもんを集めた販売サイトもオープン予定とか、里帰りの楽しみも増えた。
- などの意見もあり、どの品物もとっても美味しく、梶原を身近に感じました。

今冬はコロナとインフルエンザの感染に注意が必要です。私達も3密を避けて、1人ひとりが感染対策をして、うつさない、もらわ

ない、を実践しています。

来年は、東京オリンピックとパラリンピックの開催が確実視されており、成功を祈念するとともに、希望の持てる年であってほしいと願っております。

最後になりましたが、本年賜りましたご厚意に感謝し、町民の皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。


令和2年12月
 在阪梶原ふるさと会会長

隅田速雄 他会員一同



第3便の梶原セット

林 裕 輝 ひろ き です！ 演歌歌手の夢に向かって



曾祖母の影響で、幼少期のころから演歌に親しみ、今では演歌歌手を目指している林裕輝さんより、近況報告の手紙をいただきます。

栲

原町の皆様、ご無沙汰しております。今年の3月に栲原高校を卒業致しました、演歌歌手を夢に頑張っております、林裕輝でございます。このコロナ禍にあつて、栲原町の皆様はいかがお過ごしでしょうか。僕は元気でございます！

地元の皆様には、幼い頃からずっとお世話になり、また幼い頃からの夢である演歌歌手という夢を応援してくださった皆様、そして、高校卒業まで歌のイベント・コンサートなど応援に駆けつけてくださった皆様におかれましては、本当に感謝の想いをお伝えしても、お伝えしきれない程、感謝の想いでいっぱい

でございます。本当に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

今年の3月には、卒業コンサートを開催させて頂く予定になっておりましたが、このコロナ禍の状態では難しいと判断され中止となってしまいました。皆様への感謝の気持ち、そしてこれからの決意をお伝えさせて頂く最高のコンサートにしようと同級生達にも協力して頂き、1年前から活動しておりました。残念な結果になってしまい、皆様に何もお伝えできず旅立つというのは、僕にとって本当に辛いことでした。

しかし、現実をしっかりと受け止めて、4月4日に地元を後にしました。

今現在、静岡県にいます。昨年の6月9日に開催されました、第5回中津生オケ大会に出場させて頂きました。この大

会がきっかけで、元エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社取締役、エイベックス・マーケティング代表取締役会長などをお務めになられました。稲垣博司様と日本作詞家協会会長喜多條忠先生のご紹介のもと、元日本作曲家協会会長、今現在は日本作曲家協会特別顧問をされておられます叶弦大先生の内弟子として、色々とお勉強をさせて頂きながら、全力で取り組んでおります。

おかげさまで、この10月で地元を離れ、また内弟子として半年になりました。

内弟子として、お庭の掃き掃除やお庭の手入れ、お家の中の掃除もお手伝いさんが不在の時は全般やっております。先生の指示があったときは、昼食を作ることや、運転手(付き人)もさせて頂いております。

内弟子として、また修行中の身で、地元で学べなかった事を、沢山勉強させて頂いております。

まだまだではございますが、これからも夢をあきらめず、一歩ずつ精進してまいります。そ

して、必ず演歌歌手という夢を叶え、皆様に恩返しができるよう全力で頑張っております。どうかこれからも林裕輝の事を忘れないで応援して頂ければ幸いです。

故郷を離れ、皆様に対してのご挨拶が遅くなり、誠に申し訳ございませんでした。

今後とも栲原町の皆様の、益々のご健勝と、ご活躍をお祈り致しております。簡単ではございますが、近況のご挨拶とさせて頂きます。

栲原町の希望の星である林さん、今後のご活躍を期待しております。これからも夢に向かって頑張ってください。

総務課



富士山との記念写真

秋季全国火災予防運動広報活動

11月9日（月）から15日（日）まで秋季全国火災予防運動が実施されました。

9日は、午前9時から梶原消防団幹部及び団員・女性消防隊員・津野山分署職員の総勢21名が、総合庁舎前に集合し、消防車両7台

に分乗して町内全域への火災予防広報活動に出発しました。例年であれば、梶原こども園幼年防火クラブ員（梶原幼稚園児）による防火パレードを行っていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となり

ました。火災予防運動期間中、各消防団では、管轄内での火災予防広報活動、機械器具や水利の点検を実施し災害に備えました。冬期は空気が乾燥し季節風も強くなり、火災が発生しやすい気象状況となります。また、河川の水位が低下し、消防水利として活用出来ない事も考えられますので、火の取扱いや後

始末には十分注意をして火災を起さないようお願い致します。令和2年度火災予防標語は「その火事を防ごうために金メダル」です。火の用心にご協力をお願い致します。

梶原消防団



出発式の様子



火災予防広報活動の様子

第32回町長杯争奪ゲートボール大会開催

11月13日（金）、大越グラウンドで町内7チーム34名に参加いただき、第32回町長杯争奪ゲートボール大会を開催しました。

当日は、梶原町役場に職業体験に来てくれた梶原学園8年生の司会進行のもと、和気あいあいとした雰囲気の中でも勝負にこだわり、熱戦が繰り広げられました。大会の結果と参加チームは次の通りです。

【優勝】四万川

【準優勝】上松長寿会

【第三位】親和会

その他の参加チーム

○孝山会 ○川西路

○松原 ○教育委員会

ご参加ありがとうございました。



優勝された四万川の皆さん

梶原学園だより

「Sing For You ～あなたに贈る唄」 梶原中学校『令和2年度学習発表会』

令和2年
10月30日

10月30日（金）、「令和2年度梶原中学校学習発表会」を開催しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、観客者数の縮小・小学生のズーム鑑賞・発表者全員がフェイスシールド着用等を行っての半日開催としました。

3部構成の発表会となっており、「9年生の総合学習発表」では、茶道・津野山神楽・お箏の披露。「合唱コンクール」では、7～9年生が課題曲と自由曲を熱唱。そして、「音楽部の演奏会」で盛大にフィナーレを飾りました。

練習時間が少ないこともあり、本番当日まで、生徒も教職員も課題や不安が尽きなかったようですが、最高の発表をやり遂げることができた生徒たちの姿に感動し「さすが梶原学園の子どもたちだ！」と誇らしく思いました。小学生は各教室でのテレビ視聴となりましたが、大きな歓声や拍手が聞こえ、会場同様に熱気と感動を得ることができたようです。



規制・制限ありきの学校行事ですが、子どもたちの頑張りと保護者・地域の皆様のご理解・ご協力により、今年度も一つひとつ梶原学園の伝統をつなげていけること、心より感謝申し上げます。

修学旅行へ行ってきました！ 梶原学園6年生・梶原学園9年生

令和2年
11月8日～
11月11日

延期となっていた修学旅行が、6年生、9年生共に無事終えることができました。新型コロナウイルス感染症という大きな不安もありましたが、保護者の方々との協議を行い、できる限りの感染予防対策のもと実施しました。見学や宿泊先、日程については、当初の計画と大きく変わりましたが、子どもたちにとっては、中止

6年生



6年生「修学旅行」
11/9(月)～11/11(水)

【1日目】
広島お好み焼き体験
広島平和記念館

【2日目】
大島亀老山展望公園
タオル美術館
四国水族館

【3日目】
レオマワールド

9年生



とならず修学旅行に行けたことが大きな喜びであり、共に過ごせた2泊3日が多くの学び合いの場となったことでしょう。

9年生「修学旅行」
11/8(日)～11/10(火)

【1日目】
岩国城 岩国錦帯橋

【2日目】
萩焼会館(絵付体験)
島根海洋館アクアス
玉造温泉

【3日目】
鷺羽山ハイランド

梶原学園伝統「てるてる坊主」が、今年は大活躍！
良い天気にも恵まれました。



一部の記事はホームページでも見ることができます。
<http://www.yusuharagakuen.jp/>





栲原こども園だより



乳児組参観日



11月4日(水)～6日(金)
は乳児組(満1歳児から2歳児クラスまで)の自由参観日でした。

乳児期は生活の基礎(食事・排泄・着脱など)が身につくように、年齢や発達に応じて一人ひとりに合った関わりをし、身の回りのことが自分でできるように手助けをしながら保育にあたっています。また、保育者と一緒に触れ合いながら遊ぶことで、言葉を獲得したり、遊びや友達との関わりが広がったりするので、参観日を通して園での先生とのかかわりや過ごし方も知ってもらえたかなと思います。

お家の人が来てくれると、側から離れず甘えていた子どももいましたが、おやつの間やおもちゃが出ると離れていつものように過ごせました。コロナ対策で1時間という短い時間ではありましたが、お家の人とおもちゃを使ったり、体を動かして遊んだりして、子どもたちの嬉しそうな顔が見られました。

園での様子を見てもらいながら、家庭での様子も聞き、

お家の方と連携をとりあって今後も一緒に子育てしていきたいと思えます。

コロナウイルス感染対策

- 3日間の中から選ぶ
- 1家庭1時間
(参観時間：9時から11時の間)
- 参観は1園児に保護者1名のみ
- マスク着用



りす組(1歳児)
お絵描きタイム



ひよこ組(満1歳児)
風船であそんだよ

幼児組参観日



11月28日(土)、幼児組(3～5歳児)の参観日がありました。今年度はコロナ対策としてクラスごとの参観となりましたが、参観者を分けたことで密にならず、それぞれのクラスでの取り組みをお家の人にじっくり見ってもらうことができました。

ばんだ組は「もりのおふろ(お話遊び)」と「シャカシャカ・ロック(踊り)」、きりん組は「ももたろう(お話遊び)」と「コトバのうた(歌)」、ぞう組は「アリとキリギリス(お話遊び)」と「大きな栗の木の下で(合奏)」と「まあるいいのち(手話)」をしました。

お家の人が見に来てくれていいることではりきって頑張る姿や、緊張したり恥ずかしがる姿もありましたが、ありのままの子どもの姿を見てもらえたと思います。保護者からも「子どもたちの楽しそうにする姿を見られて嬉しかった」「クラスごとの参観だったので、人数が多過ぎずとても見やすかった」などという感想をいただきました。かわいらしい衣装を着て友達

と一緒に話をして歌や踊りをしたりして、子どもたちにとっても楽しい時間となりました。

コロナウイルス感染対策

- 時間で区切ってクラスごとの発表
- 参観はクラスごとの保護者のみ
- 一定の間隔を空けた座席の配置(マットを敷く)
- 家庭で親子共に検温してから参加
- 入退室時の消毒
- 参観中のマスク着用



1 ばんだ組(3歳児)
シャカシャカ・ロック(踊り)

2 きりん組(4歳児)
ももたろう(お話遊び)

3 ぞう組(5歳児)
まあるいいのち(手話)



一部の記事はホームページでも見ることができます。
<http://www.yusuharakodomo.jp/>



豊かな暮らしの道しるべ

お問い合わせ 0889-65-1900



雲の上の図書館だより

YUSUHARA COMMUNITY LIBRARY JOURNAL

町のことを収集・整理・保存・提供します



町のことを知りたい時にはまず図書館へ

一般的に図書館といえば、本を読んだり借りたりするところ、とイメージされますが実はその他にも様々な業務を行なっています。「栲原の歴史を知りたい」「以前の広報紙を読みたいなあ」「津野山神楽のことを調べたい」「行政の取り組みってどうなってるの?」といった、皆さんが町のことを“知る”お手伝いすることも大事な業務の一つです。館内の蔵書や資料を提供することは勿論ですが、“知りたい”に合った資料を取り寄せたり、専門機関をご紹介することも出来ます。まずはお気軽に図書館まで。また、町に関する資料や刊行物、写真なども随時収集しておりますので、お心当たりのある方は是非ご一報ください!



魅力それぞれ、館内のおすすめゾーンを紹介

ほっと一息つけるカフェコーナー



ウイルス感染防止対策をしながら元気に営業中
(毎週火曜日、水曜日は定休日)

一階の片隅にある素敵なカフェは、竹ぼうき会の皆さんが運営している「カフェぼうきぐも」です。本と一緒にお茶を楽しみながら、ゆっくりと優雅な時間が過ごせます。名物のチーズケーキは売切れ御免の大人気商品。また、カフェの横には雑誌コーナーがあり、暮らしやスポーツ、ビジネスなど52種類の雑誌を取り揃えています。最新号は館内閲覧のみですが、バックナンバーは貸出可能です。



充実の雑誌コーナー

ワークショップを開催しました



おばけかぼちゃの帽子を作ったよ♪
ウイルス感染防止対策のためにしばらく休止しておりました図書館イベントを、可能な形態を模索しながら徐々に再開しております。10月31日のハロウィンには画用紙を使った工作イベントを開催し、多くの方に利用していただきました。これからも楽しい休日の過ごし方を提案して参ります。

スタッフ一押し! この1冊



魔女たちは眠りを守る/村山早紀
桜の季節に古い港町に帰ってきた魔女の七瀬。目指すのは同じく魔女のニコラのカフェバー。七瀬を中心に、この世の夜と眠りを守る魔女たちの、人との出会いや別れを描いた優しく愛情に満ちた物語。村山早紀：1963年長崎県出身の児童文学作家。「シェーラひめのぼうけん」他、受賞作多数。

【1月の休館日】

1日、2日、5日、12日
19日、26日、29日

～ご来館時の3つのお願い～

・マスクの着用・手指の消毒・滞在時間は短めに
ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【年末年始カレンダー】臨時休館日、開館時間の短縮があります。

月	火	水	木	金	土	日
12月/28	29	30	31	1月/1	2	3
開館	休館日	開館 (17時閉館)	開館 (17時閉館)	臨時 休館	臨時 休館	開館 (17時閉館)
4	5	6	7	8	9	10
開館 (17時閉館)	休館日	開館	開館	開館	開館	開館

*紹介した本は雲の上の図書館で借りられます。貸し出し中はご了承ください。

【部署の紹介】 生涯学習課

機構改革により、4月から事務分掌が変わりました。その紹介を兼ね、7月号から順に各課の紹介をしています。今回で各課の紹介は終了します。

家庭・学校・職場・地域社会において、学ぶ全てのことは生涯学習です。最近では、学校を卒業したら終わりの「最終学歴」ではなく、時代の変化に対応し学び続ける「最新学習歴」が重要視されるようになってきました。

生涯学習課は、町民の皆様が人生100年時代において変化に合わせて学び続けながら心も豊かに過ごすために、生涯にわたって学べる環境づくりの推進に向け、教育・文化・スポーツ等あらゆる事業の実施に取り組んでおります。

●業務内容について

- 学校教育係
こども園・小・中学校に関する業務、学資貸与、地域子育て支援センター
- 生涯学習係
生涯学習、社会教育、スポーツ、芸術文化の振興、文化財保護、学校応援団
- 図書館
図書館の管理運営、資料の収集・整理、読書の推進

●部署の自慢・アピール したいところ

木のぬくもりに包まれた森のよ
うな図書館の中で、職員一同気持ちよくお仕事をさせていたただいて
おります。女性職員も多く会話の
ある明るい雰囲気職場です。

生涯学習課での勤務経験が短い職員が多いため、町の歴史や文化といった分野ではまだまだ地域の先輩方から教えていただくことばかりですが、感謝の気持ちをもった素直な職員ばかりですので、今後とも皆様からのご指導ご助言をよろしくお願いいたします。

●この職員に注目

図書館司書の木稲沙央里このみをご紹介します。福岡県出身で図書館司書として勤務してまいりましたが、梶原町の街並みや図書館に魅力を感じ移住を決意、雲の上の図書館の司書として採用となりました。採用から4年のリーダー的存在として、専



【生涯学習課の皆さん】

最後列左から、森竹弘喜、山内孝信、田尾欣士、横川恒雄
中央列左から、仙石悦子、那須史可、山下三千恵、垣内なつき、大利有美
最前列左から、安藤崇敬、中越佐由美、塙修二



【図書館の皆さん】

後列左から、大村太郎、加藤和嘉子、中山夕嘉
前列左から、木稲沙央里、見目佳寿子、中山梨菜
※この他にも、時間パートとして一緒に働いている保育士や図書館スタッフがいます。

●課長からの一言

日ごろからの町民の皆様のご協力に心より感謝いたします。

課長 中越 佐由美

門知識を活かして、図書館機能の充実に取り組んでいます。相手の話を聞いてねいに聴く「傾聴力」の高い職員です。本のこと、知りたいことや調べたいことなど、分からないことはどんどん相談してみてください。きっと話して良かったと思ってもらえると思います。図書館には幅広いジャンルの本がありますので、素敵な本との出会いを見つけないお越しください。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、こども園や学校での生活、各種行事の開催や図書館の利用など、学習の機会や活動の場が制限されることが多くありました。今もなおその流行は予断を許さない状況ですが、感染予防対策に努めながら、子どもから大人まで幅広い世代の町民の皆様が教育・文化に触れることのできる機会の充実に努めてまいります。

手作りのお弁当を届けました

梶原町ボランティアよつば会では、11月13日(金)、80歳以上の在宅で生活されている独居の方に、安否確認と地域とのふれあいを目的に手作りの温かいお弁当を届けました。



届けたお弁当

ボランティア募集中

よつば会は、年間を通して会員が活動できる内容で、各障害者団体や地域活動にボランティアとして参加しています。

現在、会員は32名です。年々、会員数が減ってきています。ただいま一緒にボランティア活動をしてくださる方を募集しています。興味・関心がある方、手伝えるときに手伝うよという方、空いている時間にほんの少しで良いので力を貸してくださいませんか。

【問合せ先】

梶原町ボランティア よつば会
会長 中越 緑 (☎65・1170)

高知県戦没者式参加



護国神社にて

11月1日(日)、高知県立県民文化ホールにおいて、令和2年度高知県戦没者追悼式が開催されました。梶原町遺族会から7名、吉田町長、土釜議長が参列しました。平和を祈念するとともに平和の尊さを次の世代へしっかりと継承していくことを誓い、戦没者の方々へ献花を手向け、護国神社を参拝しました。

戦後75年が経過し、梶原町遺族会も高齢化が進み、会員数が年々減少してきております。安心して心豊かに暮らせるよう次世代へ引き継ぎ、遺族会の充実に力を注いでいきます。戦没者の孫・ひ孫の方につきましても遺族会への引き続きの加入・ご参加をよろしくお願いたします。

梶原町遺族会

人権の花運動

11月4日(水)、梶原こども園と梶原学園で「人権の花運動」を実施しました。この運動は、子どもたちが協力し合いながら花を育てることで、相手の立場を考えて行動する心や思いやりの心を育てること、命の大切さを身につけてもらうことを目的に、人権啓発活動として全国で行われています。

梶原町では、梶原こども園、梶原学園で毎年実施しています。

こども園では、人権擁護委員から「お友だちと仲良く花のお世話をし、みなさんの笑顔のような明るく可愛い花を咲かせて大切に育ててください」と話した後、今年も、竹ぼうきの会から利用者2名に参加していただき、子どもたち、委員と一緒にパンジーの苗を植えました。学園にも苗を贈呈しました。

障害のある人もない人も、互いに認め合い、支え合い、地域で安心して生活できる町を目指しています。

梶原町人権擁護委員



お友だちと仲良くパンジーを植えました (人権の花運動)



活動の
様子

学校訪問、地域清掃、ふれあい訪問



民生委員児童委員活動

民生委員・児童委員は、高齢者の世帯や障害者などを訪問し、見守りや声掛けを行ったりしています。現在、梶原町では14名が地区を分担して活動しています。地域の皆さんの生活上の心配や悩み事、

介護などの相談を受け、必要に応じて専門機関やサービスにつなげます。また地域行事や学校行事に参加し地域の見守りなど関係機関と連携しながら様々な活動を行っています。

梶原町民生委員児童委員協議会

「年次有給休暇の計画的付与制度」の導入を！

事業主の皆様へ

新型コロナウイルス感染症対策として、新しい生活様式が求められる中、新しい働き方・休み方を実践するためには、計画的な業務運営に資する年次有給休暇の計画的付与制度や、労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇制度の導入が効果的です。

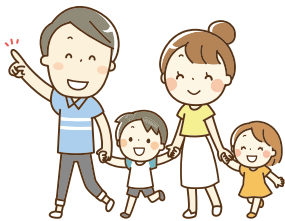
また、休暇の分散化が求められるこの冬においては、計画的付与制度は休暇の分散化にもつながります。

詳しくは、高知労働局雇用環境・均等室にお問い合せください。

【問合せ】

高知市労働局雇用環境・均等室

☎088・885・6041



働き方の新しいスタイル



テレワークやローテーション勤務

時差通勤でゆったりと

オフィスはひろびろと



会議はオンライン

名刺交換はオンライン

対面での打合せは換気とマスク

この冬の休暇は、 まったり、ほっこり、ゆったりと。

～計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する
「年次有給休暇の計画的付与制度」の導入を！～

高幡租税債権管理機構及び佐川町、土佐市、高知県中央西県税事務所からのお知らせ

不動産合同公売会について

公売とは

「公売」とは、滞納税に充てるために差押えた財産を売却することです。具体的には、公売会場において見積価額以上の金額を入札していただき、最高価額の入札者に売却していくもので、裁判所が行っている競売に類したものです。

公売の方針

行政サービスを支える財源の確保に向けて、差押えした財産は、随時、公売を行って税収に充てています。滞納の解消、税収確保のために多くの皆さんの参加をお待ちしています。

合同公売会

【日時】令和3年2月9日（火）

- ・開場 13時30分
- ・入札 14時
- ・会場 須崎市総合保健福祉センター2階会議室

(須崎市山手町1-7)

※今回は、高幡租税債権管理機構と管内市町並びに高知県中央西県税事務所との合同公売会の形式で、宅地や農用地などを売却します。なお、公売物件の所在地は土佐市、佐川町、四万十町になります。

公売物件
(所在地・地目種類等・登記地積等)

番号	出品団体	所在地		地目・種類等	登記地積(m ²)	登記床面積1階(m ²)	登記床面積1階以外(m ²)	見積価額(千円)	保証金(千円)	指定の状況		備考
										都計法	農振法	
①	土佐市	土佐市	出間丁田	田	1,352.00	-	-	1,200	120	-	農用地	耕作者有
②	佐川町	佐川町	永野灘田	宅地	162.56	-	-	494	不要	非線引区域	-	
③	高知県	土佐市	宇佐町宇佐夜明	宅地・居宅	99.17	65.70	52.03	1,363	140	非線引区域	-	占有者有
④	機構	土佐市	宇佐町宇佐橋田	宅地・居宅	158.67	51.51	15.52	250	不要	非線引区域	-	
⑤		土佐市	中島字西大垣	宅地・居宅	915.70	71.02	27.08	1,500	200	非線引区域	-	
⑥		四万十町	高野字サクラ谷	田	4,312.00	-	-	250	不要	-	農用地	耕作者有
⑦		四万十町	高野字東坂ヲリ付	畑	3,440.00	-	-	150	不要	-	農用地	耕作者有

※各物件について、状況によって公売が中止になる場合があります。
※公売物件の「現地案内」は、個別に対応します。

入札に必要なもの

- ・公売保証金は、公売物件一覧の保証金欄へ金額記載のある物件に限り必要（現金納付に限る）
- ・身分証明書（運転免許証、パスポート等の顔写真のある証明書類）
- ・法人の場合は、登記事項証明書及び代表権を有する者以外が入札する場合は委任状が必要
- ・印鑑（認印可）
- ・委任状（代理人が入札に参加する場合のみ）

※「農用地」の入札を行う場合は、物件所在地の農業委員会が発行する「買受適格証明書」が必要です。

■物件所在地以外の市町村に居住の方は、事前に居住地の農業委員会にて「農業経営証明書」の取得が必要となります。

■買受適格証明書の申請期限及びお問い合わせ

- ・土佐市農業委員会(令和3年1月8日)
☎0888・852・7738
- ・四万十町農業委員会(令和3年1月8日)
☎0880・22・3114

その他

保証金納付期限

令和3年2月9日（火）14時
見積価格が50万円を超える場合は、10%以上の額と定められています。

買受代金納付期限

令和3年2月16日（火）14時
買受代金は落札額から保証金を控除した金額です。

所有権移転登記

費用負担と住民票等の提出を条件として、執行機関が代行することができます。

※公売や物件の詳細は、高幡租税債権管理機構のホームページをご覧ください。左記連絡先にお問い合わせください。

【連絡先】

高幡租税債権管理機構
須崎市山手町1-7

☎0889・40・0911

佐川町役場税務課 収納管理室

☎0889・22・7703

土佐市役所税務課

☎0888・852・7629

高知県中央西県税事務所納税課

☎0888・821・4952

放送大学入学生募集

放送大学はテレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま2021年4月入学生を募集しています。詳しい資料を送付致しますので、お気軽にお問合せください。

● 募集学生の種類

【教養学部】

科目履修生 (6ヶ月在学し、希望する科目を履修)

選科履修生 (1年間在学し、希望する科目を履修)

全科履修生 (4年以上在学し、卒業を目指す)

【大学院】

修士科目生 (6ヶ月在学し、希望する科目を履修)

修士選科生 (1年間在学し、希望する科目を履修)

● 出願期間

【第1回募集】

2020年11月26日～
2021年2月28日

【第2回募集】

2021年3月1日～3月16日
(インターネット出願も受け付けております)



資料請求 (無料)
問合せ先

〒780-8072 放送大学高知学習センター ☎ 088-843-4864
放送大学ホームページ <https://www.ouj.ac.jp>



「まなび場 Search」開設!



県では、令和2年度より県内のあらゆる「学び」につながる情報と学んだことを「活かす」場の情報を掲載したポータルサイト「まなび場 Search」を開設しました。

専門的なキャリアアップ講座、趣味的な講座、親子の体験的な学びなどの情報やボランティアの募集情報も随時掲載しています。

学びにつながる情報を提供いただけましたら当ポータルサイトに掲載します。広報手段の1つとしてご活用ください。

ぜひ一度、下記のURLまたはQRコードでサイトを検索してみてください。掲載情報についての問い合わせは、下記のとおりです。



<https://manaviva-search.jp/>

まなび場 Search

検索



問い合わせ先

高知県生涯学習支援センター 〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目1-10 高知県立公文書館3階

電話 088-855-7606

FAX 088-855-7607

Mail info@kolec.jp

開館日 月・火・木・金

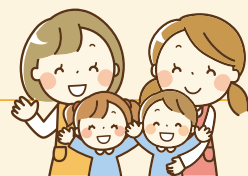
開館時間 8時30分～17時15分

1月の行事予定

- 3日(日) 成人式
- 8日(金) 梶原こども園3学期始業式(幼児組)
- 梶原学園3学期始業式
- 梶原高校3学期始業式
- 9日(土) 環境整備デイ
- 16日(土) 梶原学園人権参観日
- 19日(火) 梶原高校修学旅行(23日まで)
- 20日(水) 梶原町交通安全の日
行政相談

1月の保健福祉課行事予定

- 4日(月) げらげら家族会
- 5日(火) 西区いきいき
- 6日(水) 松原サテライト
- 7日(木) 四万川宅老
- 8日(金) 初瀬いきいき
- 12日(火) 小児健診(終日)
- 14日(木) 越知面デイ
四万川宅老
- 15日(金) 東区いきいき
- 21日(木) 四万川宅老
- 26日(火) 小児健診(半日)
- 28日(木) 四万川いきいき
- 29日(金) 大向宅老



- 毎週月曜日 育児サークル(図書館内子育てコーナー)午前10時～
※子育て中に限らず、どなたでも参加できます。お待ちしております。
- 毎週水曜日 予防接種(四種混合、麻疹・風疹【MR】、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン、水ぼうそう、B型肝炎)
- 月曜日～金曜日 子育て世代包括支援センター(支援センター1階)
※妊娠や子育てに関する相談がありましたら、気軽においでください。
(電話でも構いません。☎65-1170までお願いします。)
- ゆすっこ相談センター相談日 5日(火)半日、19日(火)終日、26日(火)半日
- 川畑真理子心理カウンセラーの相談日(月2日) 18日(月)、19日(火)
※相談希望の方は、子育て世代包括支援センター☎65-1170までお願いします。

※行事予定は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、今後変更となる可能性がありますのでご了承ください。

新型コロナウイルス感染症 感染拡大注意

11月以降、首都圏や北海道を中心に感染者が増加傾向にあった新型コロナウイルス感染症は、全国各地で過去最多の感染者が確認されるなど、第3波が押し寄せています。

高知県内でも、12月3日から9日までの1週間の感染者数が116名となり、高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安が特別警戒(赤)に引き上げられました。(※12月9日現在)

また、須崎保健所管内での感染も確認されるなど、いつ、どこで、誰が感染してもおかしくない状況です。

感染された方をはじめ、そのご家族や同僚、友人、医療機関関係者の方々に対しての誹謗中傷や差別は決して許されるものではありません。感染のリスクは誰にもあります。その中で、感染症のまん延を防ぐには、一人ひとりがお互いを思いやる気持ちをもって冷静に行動することが何よりも大切です。

町民の皆様におかれましては、これまでも実践いただいている**マスクの着用、手洗いや手指消毒の徹底、3密の回避**など基本的な感染予防対策を確実に継続して実践し、より一層、警戒意識を高めていただきますようお願いいたします。

町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

梶原町新型コロナウイルス感染症対策本部

●ご結婚

届出時の住所	夫婦氏名	婚姻日
横 貝	夫 柳田 遊寿	R2.11.17
横 貝	妻 今富 麻耶	

●おめでた

住 所	出生者氏名	性別	出生年月日	保護者
飯 母	川上 捺叶星	女	R2.11.7	川上 瑛司

●おくやみ

住 所	死亡者名	性別	死亡年月日	年齢	世帯主
富 永	中越 博希	男	R2.11. 1	80	本 人
後別当	中越 緑	男	R2.11. 3	93	本 人
永 野	井口 楠美	女	R2.11.10	101	本 人
中 町	川村 晴喜	女	R2.11.12	97	本 人
松 原	明神 初子	女	R2.11.19	101	本 人
田野々	川上 卓	男	R2.11.20	88	本 人
豊 原	石川 照枝	女	R2.11.26	94	石川茂幸

※個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています

文芸

烏帽子俳句会

病む父の笑み見て帰る暮早し 宮崎真由子
 振り向かず駆けてゆく児やお茶の花 宇都宮由利子
 疫病も持病も忘れ紅葉狩り 中越 律子
 緞帳の降りてくること暮早し 岩元 美美
 口紅を拭いて桃色マスクする 瀬戸口登貴恵
 短日やバイクのライト等間隔 西村 智子
 短日や飛行機雲の朱く染む 温地あゆみ
 着ぐるみのためき手を振る駅小春 古野 節子
 逝きし人偲ぶる小畠お茶の花 下元 澄子
 日の短暮れてやる気のおこりけり ヒネ・バンビ
 富有柿透ける四円のレジ袋 千光寺昭子
 夜明けかな冬の満月皓々と 岩井 章子

杉の子俳句会

落人の里より飛ぶや草の絮 川田 早苗
 旧道のへアピン落葉の吹き溜り 西村 幸枝
 コロナ禍や肘でタッチの秋湿り 大崎みなと
 秋日和買ったばかりの紅をさす 氏原 陽子
 太古から岩の凸凹雁渡る 掛橋 初子
 勝負は無情の運命冬の虫 影浦 鉄心
 初霜や膝の子猫の温みかな 西村 蓉子
 積む落葉蹴って鮮やかスニーカー 内野 純子
 数々のごたく並べた囲炉裏端 明神伊佐子
 芋掘りや八十過ぎの三姉妹 下元 廣幸
 生命を幹に還して散る落葉 野中 胤雄
 柿たわわ山の日和を先ず言ひて 久岡 智子



柚子の木俳句会

「会議中」の部屋のかかしは十二一人 西村由利子
 日短し遠目のライトうさぎ跳ね 西森 誠子
 目標の達成険し年の暮 中平 忠雄
 寄り道は酒とおでんと親爺さん 中越 郁子
 冬近し漉す蜂蜜の黄金色 渡辺 瑞枝
 弁当を広げ柚畑談議かな 中越 秋子
 初孫の誕生待ちて縫う帽子 吉田 敬子
 膝痛め悔やむ着地よ枇杷の花 広瀬 卓雄

川柳

読み捨ての二度のお役目エコバック
 飢た日を焼芋語る戦時中 西村 美子 (二句掲載)
 「あべ桜」韓流なれば塀の中 (十中八九)
 河野 哲夫

狂歌

へこの字よりましと思つて据えてはみたが
 どこから見てもほの字にや遠い (ヘーアッソ) 河野 哲夫

寄付のお礼

このほど、次の方々からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。紙面をもってお礼とご報告申し上げます。

【広報へのご寄付】

松本 君恵様 (愛媛県)

【ふるさとづくり寄付金】

平野 良尚様 (岐阜県)
 加藤 伸吾様 (岡山県)
 岩浅 文彰様 (北海道)
 大澤 肇 様 (兵庫県)

【その他のご寄付】

下元 信昭様 (飯母)
 故・下元 義郎氏逝去に伴う香典返し (社会福祉へ)

正	11月号掲載の第7回梶原町芸術祭学校作品展の入賞者に誤りがありました。正しくは、左のとおりです。
訂	硬筆の部
と	1学年
び	金賞 高橋 優奈 銀賞 森山 琴子
詫	お詫びして訂正いたします。
お	【問合せ】 梶原町芸術祭実行委員会 ☎65・1350



草履づくり講習会開催



わら草履



草履づくりの様子

令和 2 年 11 月 29 日（日）、越知面交流センターで廿日念仏用草履作り講習会を開催しました。

越知面区の廿日念仏踊りは、420 年にわたり踊り継がれています。昭和 44 年榑原町保護無形文化財に指定され、越知面区の年中行事として各集落が協力し継続していますが、少子高齢化や人口減少などで、廿日念仏踊りの担い手も減少しています。

廿日念仏踊りには、わら草履を使用しますが、わら草履を手づくりする人も少なくなり、入手困難になっていきます。そこで、廿日念仏踊りとわら草履の手づくりも含めて伝統文化遺産として継承する

こととしました。

講師には幼少の頃から、わら草履を手づくりした経験を持つ桑原徳見氏（竹の藪在住）を招き、各集落から 10 名が参加し慣れないわら草履づくりに挑戦しました。

講習会に参加したのは、戦後生まれで、わら草履とは無関係の生活を送った人たちがばかりです。慣れない作業ですが、先生の丁寧な指導により、わらから見事に草履へと変化するのを体験すると何か温かみを感じる気持ちになりました。

簡単そうに見えるわら草履づくりでしたが、靴やサンダルの無い時代に先人の知恵が詰まったものだと感じ入るばかりです。

先人の良き知恵や伝統を生かすことにより、今の時代に必要のない新しいものづくりに繋がるヒントが隠されているように思いました。

越知面区 区長

上田末喜

編集後記

♪もういくつねるとお正月♪
例年ですと、静かに一年をふり返ったり、新年に期待したりと云うところですが、コロナウィルスの拡散で、暢気にかまえてはいられないようです。

この不気味なウィルスは世界の社会活動を、急激に変えつつあります。企業によっては、廃業、倒産失業者も続々とでて来ましたが、一方では逆に伸びている会社もあります。世の中は、色々と転換期に来ているのかもしれない。

まあ世間はどうであれ榑原に住んでいる私には、いまのところ少し気楽に感じます。こうなってくると過疎の町もまんざらでもないよう思えます。そんな事を考えていると、当り前と思っている普段の生活が違って見えてきます。清々しい空気や美しい川の流れ、季節によって表情を変える山々。常に自然と共にある暮しが大切な宝物のように思えてきます。できるかぎり守っていききたい、続けていきたい暮しです。

ゆくゆくは時間を作って里山造りなどしていけたらと考えています。

（広報編集委員会）